

管機連Daily News

2026年1月20日(火)

« 今日の主なニュース »

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

◆25年12月の三大都市圏バイト時給、4.6%高1319円 塾講師など求人活発

・リクルートグループが発表した2025年12月のアルバイト・パート募集時平均時給は、三大都市圏(首都圏、東海、関西)で前年同月比58円(4.6%)高い1319円だった。前月比でも2円(0.2%)上昇し過去最高の更新が続いている。同グループが提供する採用管理システム「Airワーク 採用管理」経由の求人情報などを基に平均時給を計算。

◆金が最高値、4700ドル接近 米欧の対立懸念で資金流入

・国内外で金(ゴールド)が再び最高値を更新した。指標となるニューヨーク市場の先物は19日、前日比102.6ドル(2.2%)高い1トロイオンス4698ドルを付けた。地金商最大手の田中貴金属工業が同日午前に公表した小売価格も203円高い1グラム2万6158円だった。国際情勢の悪化が「安全資産」とされる金の買いを促した。

◆長期金利一時2.24%、27年ぶり高水準 財政悪化懸念うけ

・19日の国内債券市場で、長期金利の指標となる新発10年物国債利回りが一時前週末比0.055%高い2.24%まで上昇(債券価格は下落)。売買高の多い「指標銘柄」の利回りが長期金利とされていた1999年2月以来、27年ぶりの高水準。与野党各党が衆院選の公約に消費税減税を検討をしていると伝わり、財政悪化懸念が高まり、債券売りが加速。

« 業界ニュース »

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

◆12月新築一戸建て、首都圏2カ月ぶり上昇 23区は連続1億円超え

・東京カンティが発表した12月の首都圏における新築一戸建て(土地面積100m²以上300m²以下)の平均価格は、前月比2.4%増の4855万円と2カ月ぶりに上昇。千葉県・埼玉県の変動はわずかだが、全都県で前年同月を上回る状況が続く。東京都は2.9%増の6048万円と3カ月連続上昇。神奈川県は4.7%増の5222万円と反転上昇、5000万円台に。

◆25年11月の機械受注11.0%減、3カ月ぶり減少 基調判断は据え置き

・内閣府が発表した2025年11月の機械受注統計によると、設備投資の先行指標とされる船舶・電力を除く民需(季節調整済み)は前月比で11.0%減の8839億円だった。3カ月ぶりの減少となった。基調判断は「持ち直しの動きがみられる」で据え置いた。製造業は3982億円で10.8%減った。製造業17業種のうち15業種が前月比で減少。

◆東京都、EVバイク整備士の研修費を無料に 普及へ100人育成

・東京都は電動二輪(EVバイク)のメンテナンスができる整備士の育成を2026年度から始める。業界団体の東京オートバイ協同組合と新たに協定を結び、加盟社の整備士約100人の研修費を無料にする。全国初の取り組みで、保守点検ができる人材を増やし、EVバイクの普及につなげる。

« 注目商品 »

■パナソニック、「脱・脱衣所」「多用途」な洗面化粧台

・普及価格帯の洗面化粧台・C-Lineから、多用途に使えるカウンター長さを確保し、洗面台下の自由度を高めた新プラン「フロートワイドカウンタープラン(Wall to Wallタイプ)」を発売。最大対応幅1700mmのロングカウンターを採用。収納の引き出しをつけず多目的に使える。



■パロマ、コンパクトなハイブリッド給湯器 HYBRID PLUS(ハイブリッドプラス)

・オリジナルの「エコロジタンク」を搭載することにより、熱エネルギーの放熱ロスを最小限に。業界初のコンパクトな2ユニット構成により、時短施工を可能に。一体型にしたことで、設置面積約 0.45m²、奥行42cm の省スペース設計を実現。



■城東テクノ、床下浸水を防ぐアルミ製水切り

・平常時の床下換気と、豪雨・台風による非常時の床下浸水対策を両立させた「アルミ製 浸水対策水切り」を発売。床下換気に必要な有効換気面積を確保しつつ、有事の際には「水膨張不織布」がふくらんで基礎内部への浸水を防いで復旧の負担を大幅に削減。

